

事業実績報告書

(※市ホームページに掲載予定ですので、できる限りわかりやすく記載してください。)

団体名 高松町自治会

1 事業名	第26回高松地蔵まつり
2 事業の内容（実施日、場所、回数、内容、参加者数などを含めて具体的に記入してください。）	<p>実施日：令和6年8月24日 17時30分～21時 実施場所：高松公園 内容：エイサー・和太鼓・みのおチャングなどの視聴型イベント 盆踊り・ビンゴゲーム・抽選会など参加型イベント 地域住民有志による出店（やきそば、サーターアングギー、コロツケなど） スタッフ：延べ80人 参加人数：延べ1000人 プログラム：5：30～ 売店・ビンゴカード販売開始 6：00～ 高松こどもエイサー 6：30～ 和太鼓「輝 キラリ」 7：00～ 自治会抽選会・ビンゴゲーム 7：30～ みのおチャング 8：00～ エイサー 「レキオ」 8：30～ エイサー 「琉鼓会」 9：00 終了</p>
3 市制70周年をお祝いした内容	<p>チラシ・ポスターに市制70周年ロゴマークを使用 開会時やイベント進行中に、放送で市制70周年記念事業であることを案内した 市長あいさつの機会を設けた。 プログラムを増やして、参加者を盛り上げた。 古くからある伝統文化と新しく育つ若者たちが融合して、さらによりよい町づくりができるようにと、参加者の気持ちをひとつにした。</p>
4 事業の効果・成果	<p>コロナ前までは、自治会員が運営・出店まですべて行っていたが、自治会員の負担が大きく、地域のために開催したものの自治会員自身があまり楽しめないという本末転倒の状況が続いていた。そこで自治会員の負担を減らすべく、出店は希望制とし、運営は自治会役員とボランティア有志によるものとした。これにより、自治会員がこのイベントを楽しめるようになり、参加者が当初予想より増えたと考えられる。またプログラムも、地元の子供たちによる子どもエイサーや、和太鼓、エイサーなど豊富にしたことにより、より多くの地域や近隣住民が多く参加し、地域交流の場として盛り上がったと思われる。</p>

5 実施した安全対策

公園前道路を封鎖して、通行者の安全確保（宝塚警察署に申請済み）
警備員 5 名を配置して、封鎖場所前後の車両誘導を行う
自転車置き場を設定して、駐輪誘導を行う